

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【公開番号】特開 2001-296045 (P2001-296045A)
 【公開日】平成 13 年 10 月 26 日 (2001.10.26)
 【出願番号】特願 2000-109736 (P2000-109736)
 【国際特許分類】

F 2 4 F 7/06 (2006.01)

E 0 4 B 1/70 (2006.01)

E 0 4 B 1/74 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 7/06 1 0 1 Z

E 0 4 B 1/70 B

E 0 4 B 1/74 P

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

建築物の屋外の空気と屋内の空気を強制的に換気する断熱・気密型換気装置であって、ダクト配管本体と、前記ダクト配管本体の内部に配置された開閉ダンパーと、前記開閉ダンパーを駆動する駆動装置とを備えたシャッターユニットと、

前記シャッターユニットのダクト配管本体端部に接続されるダクトファンユニットであって、ファンを内蔵したファン箱本体と、前記ファン箱本体の吸気側開口部に設けられた吸気側ダクト接続部と、前記ファン箱本体の排気側開口部に設けられた排気側ダクト接続部とを備えたダクトファンユニットと、

前記シャッターユニットとダクトファンユニットを接続する接続ダクトと、を備えたことを特徴とする断熱・気密型換気装置。

【請求項 2】

前記シャッターユニットの開閉ダンパーの少なくとも片面に、断熱材層が形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の断熱・気密型換気装置。

【請求項 3】

前記シャッターユニットの開閉ダンパーが取り付けられる開口部と開閉ダンパーの少なくともいずれか一方には、開口部の周囲に沿って気密性部材が設けられていることを特徴とする請求項 1 から 2 のいずれかに記載の断熱・気密型換気装置。

【請求項 4】

前記シャッターユニットの外壁が、断熱材で囲繞されていることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の断熱・気密型換気装置。